

1. 自然 + i d e a

・基山町の自然と開発が調和したまち

(1) 土地利用	① 住みたいまち基山の創造（定住人口・人口増対策）
	② 幸せ大家族化計画（二世帯・三世帯住宅の推奨）
	③ 積極的な土地開発
	④ 遊休農地の効果的な活用

施策の方向		① 住みたいまち基山の創造（定住人口・人口増対策）						
概 要		●『住みたいまち基山』の定住プロモーション活動を行います。 ●旧役場・旧公民館跡地を、高齢者専用住宅や若年層向け住宅など、目的性をもった人口増対策用地として活用します。 ●住宅に関する各種マッチング（空き家紹介等）により定住促進を図ります。 ●市街化区域（長野地区）の拡大や工場緑地の規制緩和等により、流通・工業用地を確保することで企業誘致の促進を図り、新たな雇用創出や定住人口増に繋がります。 ●住宅用地の確保のための取組(地区計画等都市計画制度の活用)を行います。						
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
			R3		R4		R5	
			事業費	内容	事業費	内容	事業費	内容
公営住宅整備事業（定住促進課）	継続	公営住宅等長寿命化計画に基づき、公営住宅の適切な維持管理を行う。	13,578	実施	29,528	実施	29,528	実施
子育て・若者世帯の住宅取得補助金（定住促進課）	継続	中学生以下の子どもがいる世帯又は、申請者もしくは配偶者のいずれかが40歳に到達していない世帯が基山町に定住することを目的として、新築住宅又は中古住宅を取得した場合に、補助金を交付する。	20,000	実施	20,000	実施	20,000	実施
結婚新生活支援事業（定住促進課）	継続	新婚世帯に対する住居費と引越費用に係る支援を行うことで、新生活における経済的負担を軽減し、町内への定住の促進を図る。	2,400	実施	2,400	実施	2,400	実施
子育て・若者世帯の定住促進住宅事業（定住促進課）	継続	公民連携事業（PFI方式）による子育て・若者世帯の定住促進住宅（地域優良賃貸住宅：アモーレ・グランデ基山）の管理運営を行う。	21,610	実施	21,610	実施	21,610	実施
空家等対策事業（定住促進課）	継続	基山町空家等対策協議会において、空家等への総合的な対策を協議し、倒壊の恐れのある危険な空家への適切な対応を行うとともに、利活用できる空家については、空家の所有者と利用希望者とのマッチングを行い定住促進につなげる。	5,075	実施	675	実施	675	実施
移住促進情報発信事業（定住促進課）	継続	移住定住推進のためのポータルサイトの運営やパンフレットを作成し、福岡都市圏への通勤通学者をターゲットに住宅情報の提供を行う。	93	実施	93	実施	93	実施
移住体験住宅事業（定住促進課）	継続	地元業者と大学生による共同事業により、町内の空き家等を活用した移住体験住宅を整備し、お試し居住等で活用し、定住促進を行う。	449	実施	449	実施	449	実施
婚活支援事業（定住促進課）	継続	結婚の意欲はあるが、出会いの機会に恵まれない方々に出会いの場を提供し、結婚と定住のきっかけを作るため、婚活イベントやセミナーを実施する。	400	実施	400	実施	400	実施
移住支援金（定住促進課）	継続	東京圏への一極集中の是正及び町内企業等の人材確保を目指すため、移住に要する負担の軽減を図ることを目的として移住支援金を支給する。	1,200	実施	1,200	実施	1,200	実施
工場団地の緑地緩和（産業振興課）	継続	工場団地毎の緑地緩和を行い、企業の増設等を支援する。	0	実施	0	実施	0	実施
地区計画制度活用の推進（定住促進課）	継続	地区計画制度を活用して、市街化区域に隣接する市街化調整区域を住宅用地として整備していくことを推進する。	0	実施	0	実施	0	実施

1. 自然 + i d e a

・基山町の自然と開発が調和したまち

施策の方向	② 幸せ大家族化計画（二世帯・三世帯住宅の推奨）							
概 要	●二世帯・三世帯住宅の建設を推奨し、建替えを容易にするための施策を行います。							
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
			R3		R4		R5	
			事業費	内容	事業費	内容	事業費	内容
住宅リフォーム助成制度（定住促進課）	継続	住宅リフォーム（同居のための二世帯・三世帯住宅を含む）の助成制度の周知を行うとともに相談窓口を設置する。	0	実施	0	実施	0	実施

施策の方向	③ 積極的な土地開発							
概 要	●各種の土地利用規制を遵守し、都市計画マスタープランや基山町国土利用計画などに基づきながら、計画的な土地利用の誘導を図ります。 ●都市計画については必要に応じて見直しを行い、産業用地のフレームを確保します。 ●民間宅地開発行為の活性化（開発道路への助成など）を行います。 ●50戸連たん制度を啓発します。							
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
			R3		R4		R5	
			事業費	内容	事業費	内容	事業費	内容
都市計画線引きの見直し （定住促進課）	継続	市街化区域内の土地利用の現況を踏まえ、人口及び産業の動向及びそれに必要な都市的土地利用の需要の適切な見直し等を勘案し、線引きの見直しを行う。	0	実施	0	実施	0	実施
都市計画マスタープラン改定 （定住促進課）	新規	平成18年に策定した「基山都市計画マスタープラン」の見直しを行い、地の利を活かした産業・環境の形成と基山町の特性に応じたコンパクトなまちづくりを計画的に進める。	5,000	実施	5,000	実施	—	—
開発行為に伴う道路整備補助 （定住促進課）	継続	一定基準を満たす宅地開発に伴う道路整備に対し、整備費の一部助成を行い、宅地開発を推進する。	—	実施	—	実施	—	実施
			※補助の利用が見込まれた際に予算計上を行う。					

施策の方向	④ 遊休農地の効果的な活用							
概 要	●農地集積の基礎資料を作成し、関係機関・団体などと協議を行い、遊休農地の効果的な運用を行います。							
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
			R3		R4		R5	
			事業費	内容	事業費	内容	事業費	内容
ダブルジビエ活用プロジェクト（産業振興課）	継続	農作物被害の原因となっているイノシシと耕作放棄地の拡大防止のために飼育されているエミューについて「ダブルジビエ」として利活用するための解体処理施設と連携体制を整備する。	2,131	実施	2,131	実施	2,131	実施
人・農地問題解決加速化支援事業（産業振興課）	継続	地域農業のあり方についてアンケートを基に、各地域毎に問題を洗い出し、課題解決に向け議論を進め、実質化で決定した方針に沿って地域農業を担う経営体や生産基盤となる農地を将来においても確保していくために必要な取組みを支援する。	0	実施	0	実施	—	検討

1. 自然 + i d e a

・基山町の自然と開発が調和したまち

(2) まちなみ環境	① 災害に強い山林河川整備
	② 自然と身近にふれあえる基山づくり
	③ 協働による環境美化の推進
	④ 新エネ・省エネ対策

施策の方向		① 災害に強い山林河川整備						
概 要		●森林の重要性や森林づくりの取組などについて町民に情報を発信しながら、間伐の推進など森林所有者への支援を行います。 ●小規模水路管理を行うため、法定外公共物の管理・整備のしくみについて啓発し支援を行います。						
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
			R3		R4		R5	
			事業費	内容	事業費	内容	事業費	内容
林業施設現年発生災害復旧費（産業振興課）	継続	林道の自然災害等における修繕料及び土砂等撤去手数料並びに応急資材費。	2,200	実施	2,200	実施	2,200	実施
森林環境譲与税事業（産業振興課）	継続	間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に充てる。	93	実施	2,000	実施	2,000	実施

施策の方向		② 自然と身近にふれあえる基山づくり						
概 要		●親子を対象にした水生生物調査などを通して自然とふれあう機会を増やします。 ●子どもや家族連れが安全に自然と親しめるような自然環境の保全に取り組みます。						
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
			R3		R4		R5	
			事業費	内容	事業費	内容	事業費	内容
河川水生生物調査（まちづくり課）	継続	親子で川の生き物の種類や数を調べることで、川の汚れの程度を知ることができる調査を行う。	2	実施	2	実施	2	実施
環境保全事業（まちづくり課）	継続	基山町の豊かな生活環境を守るため、自然環境保護用地の借上げや、大気、土壌、水質について定期的な検査を行う。また、不法投棄防止のパトロールと投棄ごみの回収を行う。	3,093	実施	1,093	実施	1,093	実施
黒谷都市下水路施設関係費（建設課）	継続	黒谷都市下水路の維持管理を委託する。	126	実施	126	実施	126	実施
実松川河川改修事業（建設課）	継続	県が実施する実松川河川改修事業について、円滑に事業を推進するため、町も地元住民調整等を行う。	0	実施	0	実施	0	実施

1. 自然 + i d e a

・基山町の自然と開発が調和したまち

施策の方向		③ 協働による環境美化の推進						
概 要		●アダプト・プログラム（里親制度）を啓発し、地域住民との協働による河川愛護活動や環境美化活動を行います。 ●ごみの分別収集の徹底（特に資源物）・3R運動の推進啓発を行います。 ●ごみ処理・リサイクル施設（クリーンヒル宝満）を活用します。 ●環境美化推進委員及び職員の定期パトロールを実施します。 ●企業との公害防止協定の締結・特定工場の排水処理に関する指導を行います。 ●産業廃棄物処理施設周辺の河川水質検査・町内の騒音、大気の検査を行います。 ●基山町公共下水道全体計画に沿った事業推進を行います。						
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
			R3		R4		R5	
			事業費	内容	事業費	内容	事業費	内容
アダプト・プログラム事業（まちづくり課）	継続	道路や公園、河川などの美化のために、町民が道路などの里親となり、ボランティアで清掃活動を行う。	647	実施	677	実施	707	実施
生ごみ処理機購入補助事業（まちづくり課）	継続	ごみの減量化（ごみの発生抑制、再使用、再利用）のため、生ごみ処理機購入補助を推進する。	230	実施	250	実施	270	実施
ごみ収集・処理事業（まちづくり課）	継続	筑紫野市、小郡市、基山町の2市1町により収集したごみを、広域ごみ処理施設「クリーンヒル宝満」へ運搬し、適正処理を行う。	395,055	実施	399,586	実施	404,272	実施
環境美化事業（まちづくり課）	継続	地域ごとに環境美化推進員を選任し、美しいまちづくりを目指す。また、リサイクルの推進と不法投棄防止の巡回パトロールを実施する。	3,850	実施	3,850	実施	3,850	実施
環境基本計画策定事業（まちづくり課）	継続	環境基本条例に基づき、環境施策の中心となる環境基本計画の策定を行う。	2,842	実施	191	実施	191	実施
排水処理方法の指導・河川水水質検査事業（まちづくり課）	継続	特定工場の水質検査を年4回実施し、適正値を上回った場合には、改善指導を行う。また、河川水についても年4回10か所の調査を実施する。	423	実施	500	実施	500	実施
騒音等の調査実施（まちづくり課）	継続	騒音・振動検査を年1回及び大気汚染測定検査を年4回実施する。	132	実施	132	実施	132	実施
下水道事業（建設課）	継続	生活環境と公衆衛生の向上を図るため、公共下水道事業を行い、普及率の向上を図る。	165,357	実施	97,959	実施	443,899	実施
し尿処理事業（まちづくり課）	継続	三神地区汚泥再生処理センターにおいて、し尿及び浄化槽汚泥の適正処理を行う。	67,304	実施	67,304	実施	67,304	実施
浄化槽整備事業（建設課）	継続	浄化槽対象地域内において浄化槽を設置する際に、設置費用の一部を補助する。また、整備対象地域の見直しを行う。	4,286	実施	4,196	実施	4,196	実施
浄化槽維持管理費補助事業（建設課）	継続	浄化槽整備区域及び公共下水道の未整備区域にある家庭用合併浄化槽（10人槽以下）の維持管理者に対して、維持管理費の補助を行う。	8,890	実施	8,890	実施	8,890	実施

1. 自然 + i d e a

・基山町の自然と開発が調和したまち

具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
			R3		R4		R5	
			事業費	内容	事業費	内容	事業費	内容
雨水貯留タンク設置補助事業（建設課）	継続	近年の集中豪雨による浸水被害の軽減対策の一環として、雨水の流出抑制及び有効利用を図るため、雨水を貯留タンク設置に対し補助要件に該当する場合に設置代金の一部を補助する。	60	実施	60	実施	60	実施
屋外広告景観づくり推進（住民課）	継続	良好な景観の維持向上や安全性の確保に配慮し屋外広告物条例（県条例）を順守し、安全な町づくり推進協議会とともに啓発することにより景観の保全に努める。	2,081	実施	2,081	実施	2,081	実施

施策の方向		④ 新エネ・省エネ対策						
概 要		●エネルギー問題や環境問題に対処するため、バイオマスや太陽光発電などの新エネ・省エネ対策に取り組みます。 ●低炭素社会に向けた取組を推進し、普及啓発を図ります。						
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
	R3		R4		R5			
	事業費		内容	事業費	内容	事業費	内容	
地域バイオマス産業化推進事業（バイオマス都市構想）（産業振興課）	継続	バイオマス発電、施設園芸、農産物直売所及び農家レストランの複合施設での可能性を調査する。	—	検討	—	—	—	—

1. 自然 + i d e a

・基山町の自然と開発が調和したまち

(3) 集客拠点整備	① 基山の顔となる集客拠点の周辺整備
	② 機能的な交通ネットワーク
	③ 集客拠点の連携による新たな魅力拡大

施策の方向		① 基山の顔となる集客拠点の周辺整備						
概 要		●主要施設へのわかりやすい案内表示板をまちなみ景観に配慮して設置します。 ●利便性の良さを実感してもらえるようなまちの顔（集客拠点）づくりを行います。 （基山PA、基山駅、けやき台駅） ●基山駅周辺の空き店舗などの利活用を推進します。						
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
			R3		R4		R5	
			事業費	内容	事業費	内容	事業費	内容
産業振興協議会 事業支援 （産業振興課）	継続	町内の特産品等（農産物、加工品等）の新たな手法（基山ふるさと名物市場・基山ふるさと応援通販・基山健康宅配等）による販路拡大により、生産振興と雇用拡大を図る。	3,500	実施	3,500	実施	3,500	実施

施策の方向		② 機能的な交通ネットワーク						
概 要		●効果的なコミュニティバスの活用により、町内外を循環できる公共交通網を整備します。 ●コミュニティバス等を活用した交通ネットワークづくりに取り組みます。 ●利用者、未利用者の声を聞き、コミュニティバスの運行路線の定期的な検証と改善を行います。						
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
	R3		R4		R5			
	事業費		内容	事業費	内容	事業費	内容	
交通政策事業（定住促進課）	継続	地域公共交通の基盤となるコミュニティバスの運行確保、維持、改善及び利用促進のため啓発等を行う。	22,878	実施	21,801	実施	21,801	実施

施策の方向		③ 集客拠点の連携による新たな魅力拡大							
概 要		●基山PAと連携したイベントを開催するなど集客拠点の魅力を最大限に活用します。 ●情報や交流の拠点となるような図書館運営を行います。 ●農園レストランなど新たな集客施設の整備について積極的に検討します。							
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）						
	R3		R4		R5				
	事業費		内容	事業費	内容	事業費	内容		
産業振興協議会 事業支援 （産業振興課）※再掲	継続	町内の特産品等（農産物、加工品等）の新たな手法（基山ふるさと名物市場・基山ふるさと応援通販・基山健康宅配等）による販路拡大により、生産振興と雇用拡大を図る。	3,500	実施	3,500	実施	3,500	実施	
図書館資料購入事業 （まちづくり課）	継続	新聞・雑誌・図書資料・CD・DVD等の多様な資料や情報を収集し、保存、提供する。	12,858	実施	12,858	実施	12,858	実施	
図書館Wi-Fi事業 （まちづくり課）	継続	図書館においてサービス向上と情報提供のため、公衆無線LAN環境を提供する。	387	実施	387	実施	387	実施	

1. 自然 + i d e a

・基山町の自然と開発が調和したまち

(4) 交通基盤整備	① 計画的で安全な交通基盤整備
	② つなごう交通ネットワーク

施策の方向		① 計画的で安全な交通基盤整備						
概 要		●道路ストック事業や橋梁長寿命化計画などにより計画的な更新維持管理を行い、実施的な道路交通網の確保を行います。 ●行き止まり主要幹線の解消を計画的に行います。 ●歩行者や自転車にやさしい安全な道路整備を行います。						
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
			R3		R4		R5	
			事業費	内容	事業費	内容	事業費	内容
橋梁長寿命化計画に基づく改修等整備（建設課）	継続	橋梁長寿命化計画に基づき、予防保全型の維持管理を行うため、計画的に改修等を実施する。	16,982	実施	35,475	実施	35,475	実施
町道舗装補修事業（建設課）	継続	町道の安全な通行確保のため修繕や補修工事などを行う。	18,055	実施	26,100	実施	26,100	実施
道路維持事業（建設課）	継続	町道の舗装補修（路盤改良）を行う。主な補修路線では、秋光・久保田線外を行う。	8,612	実施	26,350	実施	26,350	実施
白坂久保田2号線外1路線道路改良工事（建設課）	継続	町道白坂久保田2号線の改良工事は、令和元年度に完了している。外1路線については引き続き令和2年度以降も実施して、事業の進捗を図る。	26,947	実施	50,000	実施	50,000	実施

施策の方向		② つなごう交通ネットワーク						
概 要		●地域公共交通会議・地域公共交通活性化協議会などで実施的にコミュニティバスなど連携を含めて、他自治体とのネットワーク構築を検討します。 ●甘木鉄道沿線での広域的観光ネットワークを構築します。						
具体的な事務事業	新規・継続	事業概要	年度別事業計画（単位：千円）					
			R3		R4		R5	
			事業費	内容	事業費	内容	事業費	内容
交通政策事業（定住促進課）※再掲	継続	地域公共交通の基盤となるコミュニティバスの運行確保、維持、改善及び利用促進のため啓発等を行う。	22,878	実施	21,801	実施	21,801	実施
甘木鉄道安全輸送設備等整備事業負担金（定住促進課）	継続	第3セクターの甘木鉄道が行う地域公共交通バリア解消促進等事業に対し、沿線自治体で負担金を拠出する。	3,376	実施	3,376	実施	3,376	実施